

第1日目 11月23日(金) A会場(ポートピアホール)

13:00~14:00 特別講演

座長 能勢 真人(東北大学大学院医学系研究科 病理形態学)

演者	所属	演題
たかやなぎ ひろし 高柳 広	東京大学大学院医学研究科 免疫学	骨免疫学から見た関節リウマチ治療の進歩

14:00~15:30 スポンサーディンポジウム1

IL-6の基礎と臨床

座長 高崎 芳成(順天堂大学 医学部 膠原病内科)

演題番号	演者	所属	演題
SS1-1	ふじお けいし 藤尾 圭志	東京大学医学部附属病院 アレルギーリウマチ内科	基礎研究から見たRAにおけるIL-6の役割と Tocilizumabの重要性
SS1-2	かめだ ひでと 亀田 秀人	慶應義塾大学 医学部 リウマチ内科	関節リウマチ治療におけるIL-6の産生および作用の 制御

共催 中外製薬株式会社

15:30~17:00 スポンサーディンポジウム2

骨粗鬆症治療におけるビタミンDの役割

座長 宗圓 聡(近畿大学医学部奈良病院 整形外科・リウマチ科)
織部 元廣(織部リウマチ科 内科クリニック)

演題番号	演者	所属	演題
SS2-1	たけうち やすひろ 竹内 靖博	虎の門病院 内分泌センター	骨・カルシウム代謝異常症におけるビタミンDの 役割
SS2-2	みやこし なおひさ 宮腰 尚久	秋田大学 大学院 整形外科	ビタミンDの転倒予防効果
SS2-3	はぎの ひろし 萩野 浩	鳥取大学 医学部 保健学科	骨粗鬆症治療における活性型ビタミンD3製剤の位 置づけ～新規活性型ビタミンD3誘導体に対する期 待～

共催 大正富山医薬品株式会社

17:00～19:00 スポンサーシンポジウム3

ゴリムマブの真価 ～長期投与結果について～

座長 高崎 芳成(順天堂大学 医学部 膠原病内科学講座)

木村 友厚(富山大学 医学部 整形外科)

演題番号	演者	所属	演題
SS3-1	どぼし ひろあき 土橋 浩章	香川大学 医学部 内分泌代謝・血液・免疫・呼吸器内科	ゴリムマブのBest Use ～使用経験と製剤特性から再考する～
SS3-2	こいけ たつや 小池 達也	大阪市立大学大学院 医学研究科 リウマチ外科学	ゴリムマブのBest Use2～使用経験と関節評価の観点から使い方を再考する
SS3-3	たなか よしや 田中 良哉	産業医科大学医学部 第一内科学講座	生物学的製剤ゴリムマブがもたらす新展開 ～寛解導入と維持の実践～

共催 田辺三菱製薬株式会社／ヤンセンファーマ株式会社

第1日目 11月23日(金) B会場(南館1F 大輪田A)

11:50~12:50 ランチョンセミナー1**経口抗リウマチ薬の果たす役割**

座長 西田 圭一郎(岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 機能制御学講座 人体構成学分野)

演題番号	演者	所属	演題
LS1-1	ふじい たかお 藤井 隆夫	京都大学附属病院リウマチセンター／京都大学医学部附属病院 免疫・膠原病内科	関節リウマチ治療におけるT細胞制御の重要性とその安全性
LS1-2	まつした いさお 松下 功	富山大学 医学部 整形外科	高齢・長期罹病RA患者に対する治療戦略 －タクロリムスの有効性と骨破壊抑制効果－

共催 アステラス製薬株式会社

13:00~13:30 教育講演1

座長 井田 弘明(久留米大医学部 呼吸器・神経・膠原病内科部門)

演者	所属	演題
みき けんじ 三木 健司	尼崎中央病院 整形外科	リウマチ類縁疾患の疼痛管理

13:30~14:00 教育講演2

座長 菊池 啓(近畿大学医学部堺病院 整形外科)

演者	所属	演題
たかぎ みちあき 高木 理彰	山形大学 医学部 整形外科	東日本大震災－避難所生活における筋骨格系の問題点－

14:00~14:30 教育講演3

座長 生山 祥一郎(九州大学病院別府病院 免疫・血液・代謝内科)

演者	所属	演題
ひろはた しゅんせい 廣畑 俊成	北里大学 医学部 膠原病・感染内科	中枢神経ループスの病態と診断・治療

14:30～15:00 教育講演4

座長 佐野 統(兵庫医科大学内科学講座 リウマチ・膠原病科)

演者	所属	演題
いしがつば よしあき 石ヶ坪 良明	横浜市立大学大学院 医学研究科 病態免疫制御内科学	ベーチェット病の病態解明の現状と今後の治療指針 第15回 国際ベーチェット病会議を終えて

15:00～15:30 教育講演5(会長アドレス)

座長 尾崎 承一(聖マリアンナ医科大学 リウマチ・膠原病・アレルギー内科)

演者	所属	演題
しおさわ しゅんいち 塩沢 俊一	九州大学病院別府病院 内科	不滅の人びと - 勝沼精蔵先生のことども -

15:30～16:00 教育講演6

座長 鈴木 康夫(東海大学医学部 内科学系リウマチ内科)

演者	所属	演題
みむら としひで 三村 俊英	埼玉医科大学リウマチ膠原病科	関節リウマチ治療とB型肝炎対策

16:00～16:30 教育講演7

座長 小柴 賢洋(兵庫医科大学 臨床検査医学)

演者	所属	演題
たなか ひろとし 田中 廣壽	東京大学医科学研究所附属病院 ア レルギー免疫科	半世紀を隔てた二つの革新的治療 - ステロイドと生物製剤の現在と未来

16:30～17:00 教育講演8

座長 三枝 康宏(甲南病院 整形外科)

演者	所属	演題
はしらもと あきら 柱本 照	神戸大学医学部附属病院 リウマチ科	睡眠とRA

17:00～17:30 教育講演9

座長 石川 肇(新潟県立リウマチセンター)

演者	所属	演題
と い じ 俊郎	九州大学病院別府病院 整形外科	脊椎の診方

17:30~18:00 教育講演10

座長 宗圓 聡(近畿大学医学部奈良病院 整形外科・リウマチ科)

演者	所属	演題
なかしま やすはる 中島 康晴	九州大学大学院 医学研究院 整形外科	関節リウマチ手術に必要な基本知識

18:00~18:30 教育講演11

座長 安田 正之(白杵市医師会立コスモス病院)

演者	所属	演題
さとう しんじ 佐藤 慎二	東海大学 医学部 内科学系リウマチ内科学	皮膚筋炎に見出される特異自己抗体(抗CADM-140/ MDA5抗体を中心に)

18:30~19:00 教育講演12

座長 深谷 修作(藤田保健衛生大学医学部 リウマチ感染症内科)

演者	所属	演題
いのくま しげこ 猪熊 茂子	日本赤十字社医療センター アレルギーリウマチ科	膠原病肺の診方

第1日目 11月23日(金) C会場(南館1F 大輪田B)

11:50~12:50 ランチョンセミナー2

座長 針谷 正祥(東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 薬害監視学講座)
東京医科歯科大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ先端治療センター)

演題番号	演者	所属	演題
LS2	たけうち つとむ 竹内 勤	慶應義塾大学 医学部 リウマチ内科	RA治療におけるアダリムマブの新たな展開

共催 アボット ジャパン株式会社/エーザイ株式会社

13:00~14:00 一般演題1

インフリキシマブ

座長 大島 至郎(大阪南医療センター)
田中 泰史(一般財団法人甲南会 甲南加古川病院)

演題番号	演者	所属	演題
1	さとう まさお 佐藤 正夫	岐阜大学 医学部 整形外科	インフリキシマブの治療成績に関与する予後不良因子の検討
2	やまざき ひでし 山崎 秀	抱生会丸の内病院 リウマチセンター	関節リウマチに対してインフリキシマブにより寛解導入後休業した症例の検討
3	みうら やすし 三浦 靖史	神戸大学 大学院 整形外科	インフリキシマブの時間短縮投与:6年間の経験
4	おおた しゅうじ 太田 修二	おあしす内科リウマチ科 クリニック	関節リウマチに対するインフリキシマブ投与時間短縮による安全性の検討
5	よしだ ともひこ 吉田 智彦	世田谷リウマチ膠原病センター よしだ内科クリニック	メトトレキサート内服量の差からみたインフリキシマブ治療の継続率の検討
6	さわの ひろし 澤野 浩	静岡リウマチ整形外科 リハビリ病院 リウマチセンター	インフリキシマブ(IFX)1時間投与56症例の検討 -安全性と有効性、そして患者アンケート調査から-
7	たけうち たかお 竹内 孝男	早石病院 リウマチ・膠原病センター	当院での関節リウマチに対するインフリキシマブ1時間投与の試み

14:00~15:00 一般演題2

トシリズマブ

座長 富田 哲也(大阪大学 運動器バイオマテリアル学教室)

中川 夏子(甲南加古川病院 整形外科)

演題番号	演者	所属	演題
8	おもと あつし 尾本 篤志	京都第一赤十字病院 糖尿病・内分泌・リウマチ内科	当院におけるトシリズマブ使用経験と、臨床的寛解に関わる因子の検討
9	おおはら ゆり 大原 由利	聖路加国際病院 アレルギー 膠原病科／中部ろうさい病院 リウマチ・膠原病科	当科におけるトシリズマブ投与症例の検討
10	たなか やすし 田中 泰史	一般財団法人 甲南会 甲南加古川病院 リウマチ膠原病センター	トシリズマブによる関節リウマチ治療の目標達成と維持の検討
11	かわさき よしこ 川崎 善子	神戸大学医学部附属病院 リウマチセンター	関節リウマチ寛解達成のための最適なトシリズマブ導入時期の検討
12	ひらばやし やすひこ 平林 泰彦	光ヶ丘スベルマン病院 リウマチ膠原病内科	トシリズマブ(TCZ)による関節破壊の抑制および修復効果について
13	よねもと ゆきお 米本 由木夫	群馬大学大学院 医学系研究科 整形外科学	生物学的製剤初回投与関節リウマチ症例に対してトシリズマブにメトトレキサート併用は必要か？
14	こい ど のりひこ 小井戸 則彦	川崎リウマチ・内科 クリニック	トシリズマブ(TCZ)で1年以上の長期バイオフィリー寛解を維持し得た2症例の検討

15:00~16:00 一般演題3

アバタセプト

座長 奥田 恭章(道後温泉病院リウマチセンター)

岳野 光洋(横浜市立大学リウマチ・血液・感染症内科)

演題番号	演者	所属	演題
15	さくらい たけお 櫻井 武男	井上病院 リウマチ科・整形外科	関節リウマチ(RA)に対するアバタセプト(ABT)の52週での臨床的評価と構造的評価における多施設共同臨床成績
16	せきぐち まさひろ 関口 昌弘	兵庫医科大学 内科学 リウマチ膠原病科/ ABROAD研究グループ	多施設共同研究による生物学的製剤未治療RA患者におけるアバタセプトの有効性の検討(ABROAD試験)
17	きたおり としゆき 北折 俊之	福井赤十字病院 整形外科	多施設共同研究による関節リウマチに対するアバタセプトの1年間継続投与の臨床成績
18	おがわ のりよし 小川 法良	浜松医科大学 第三内科	関節リウマチにおけるアバタセプトの臨床的有用性に関する多施設共同前向き研究
19	つる ともみ 都留 智巳	医療法人相生会 ピーエスク リニック リウマチ膠原病科 /福岡RA生物学的製剤治療 研究会	アバタセプトの臨床効果について(第2報) 福岡RA生物学的製剤研究会(FRAB registry)における多施設共同観察研究
20	もちづき たけし 望月 猛	鎌ヶ谷総合病院 整形外科	関節リウマチにおけるアバタセプトによる関節破壊抑制効果~52週の検討~
21	すだ あきこ 須田 昭子	国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 膠原病リウマチ内科	当科におけるアバタセプトの有用性の評価と寛解に影響を与える因子の検討

16:00~17:00 一般演題4

ゴリムマブ

座長 齋藤 知行(横浜市立大学大学院医学研究科運動器病態学(整形外科))
 當間 重人(独立行政法人国立病院機構 相模原病院 臨症研究センター
 リウマチ性疾患研究部)

演題番号	演者	所属	演題
22	まえだ よしかず 前田 喜一	ヤンセンファーマ株式会社 研究開発本部	シンボニー®使用成績調査の中間解析結果からみる 安全性について
23	むかい まさや 向井 正也	市立札幌病院 リウマチ・免疫内科	当院におけるゴリムマブの使用経験 ～用法・用量の検討～
24	みつはし たかし 三橋 尚志	万波整形外科/ 京都大原記念病院 整形外科	当院におけるゴリムマブの使用成績
25	みやもと せいや 宮本 誠也	中通総合病院 整形外科	関節リウマチ患者に対するゴリムマブの使用経験
26	しょうの えいすけ 生野 英祐	福岡RA生物学的製剤治療 研究会	関節リウマチにおける新規抗TNF- α 製剤ゴリムマブ(GLM)の多施設使用成績の検討
27	なかむら たけし 中村 武	松原メイフラワー病院 リウマチ科	ゴリムマブにおける抗TNF製剤からのSwitchingの 検討
28	おりべ もとひろ 織部 元廣	織部リウマチ科内科クリニック	当院における抗TNF α 製剤ゴリムマブ(GLM)の使用 経験 ～BIO6剤時代におけるGLMの位置付け～

17:00~18:00 一般演題5

MTXの使い方

座長 川合 眞一(東邦大学医学部医学科内科学講座膠原病学分野)

橋本 圭祐(橋本整形外科リウマチクリニック)

演題番号	演者	所属	演題
29	うちやま きよたか 内山 清貴	日本赤十字社医療センター	RAに対するMTX食前投与の薬物動態
30	ひだか としひこ 日高 利彦	善仁会 市民の森病院 膠原病・リウマチセンター	メトトレキサートの併用・増量が関節リウマチ患者に対するアダリムマブ治療に及ぼす影響
31	みつはし たかし 三橋 尚志	万波整形外科/京都	アダリムマブ効果減弱・不応例に対するMTX増量の安全性、有効性の検討
32	ひらの ゆうじ 平野 裕司	豊橋市民病院 リウマチ科	RAにおけるアダリムマブ(ADA)の効果に対する前治療のMTXの治療経過の影響～多施設研究TBCより～
33	いわた かほこ 岩田 香奈子	独立行政法人国立病院機構 相模原病院 リウマチ科	アダリムマブ導入時、メトトレキサートは8mg/w超での併用がより有用である
34	だい ゆうこ 臺 裕子	埼玉社会保険病院 薬剤部	生物学的製剤、MTX併用例におけるMTX増量効果の検討
35	シェーン ピーター	ユーシービージャパン	Certolizumab pegolとメトトレキサート併用の関節リウマチに対する有効性と安全性:RAPID2試験3年間の成績

18:00~19:00 一般演題6

イグランチモド・併用薬の工夫

座長 酒井 良忠(神戸大学大学院医学研究科リハビリテーション機能回復学分野)

潮平 芳樹(社会医療法人友愛会 豊見城中央病院)

演題番号	演者	所属	演題
36	みやぎ けんいち 宮城 憲一	みやぎ内科クリニック	MTX未使用関節リウマチ患者に対するMTX単独療法群とMZR併用療法群の比較
37	はしぼ やよい 橋場 弥生	善仁会 市民の森病院 膠原病・リウマチセンター	副作用あるいは効果不十分のため抗TNF製剤が中止された例に対してゴリムマブが有効であった関節リウマチ3症例
38	こんどう つねお 近藤 恒夫	豊岡第一病院／埼玉医科大学 総合医療センター	MTX効果不十分関節リウマチ患者におけるイグランチモドの有用性
39	かたやま こう 片山 耕	片山整形外科リウマチ科 クリニック	メトトレキサートで効果不十分な関節リウマチ患者に対するイグランチモドの有用性検討
40	さとう まさお 佐藤 正夫	岐阜大学 医学部 整形外科	血清学的因子からみた早期リウマチ患者に対するサラゾスルファピリジンの有効性の検討
41	おかの たかいち 岡野 隆一	神戸大学医学附属病院 リウマチセンター	アダリムマブ投与時におけるメトトレキサートとスルファサラゾピリンの併用療法の検討
42	おかむら こういち 岡村 興一	群馬大学大学院 整形外科学	生物学的製剤とタクロリムスの併用療法を実施した関節リウマチ患者についての検討

第1日目 11月23日(金) D会場(南館1F 大輪田C)

11:50~12:50 ランチョンセミナー3

座長 木村 友厚(富山大学 医学部 整形外科)

演題番号	演者	所属	演題
LS3	あつみ たつや 瀧美 達也	北海道大学大学院医学研究科 免疫・代謝内科学分野	関節リウマチにおけるT細胞標的治療薬の最新知見

共催 プリストル・マイヤーズ株式会社

13:00~14:00 一般演題7

症例検討

座長 井川 宣(医療法人交詢医会 大阪リハビリテーション病院)
戸田 佳孝(戸田整形リウマチ科クリニック)

演題番号	演者	所属	演題
43	たぐち みどり 太口 翠	NTT西日本大阪病院 アレルギー・リウマチ・ 膠原病内科	全身浮腫と皮膚掻痒感が増悪の指標となった皮膚筋炎の一例
44	しのだ こういちろう 篠田 晃一郎	富山大学 医学部 医学科 第一内科	シクロスポリンA、アザチオプリンの2剤併用療法が著効している抗Jo-1抗体陽性皮膚筋炎合併間質性肺炎の一例
45	たむら かなえ 田村 佳奈恵	苫小牧市立病院 内科	肺腺癌に合併したbullous dermatomyositisの一例
46	そうだ けんじ 宗田 憲治	みわ記念病院	サルコイドーシスを発症した関節リウマチの一例
47	てしがわら さとる 勅使川原 悟	国立病院機構 大阪南医療センター リウマチ科/ 国立病院機構 大阪南医療センター アレルギー科/ 国立病院機構 大阪南医療センター 臨床研究部	盲腸癌切除後治癒した蛋白漏出性腸症を合併した関節リウマチの一例
48	はっとり としゆき 服部 敏之	苫小牧市立病院 内科	肺胞出血と急性腎不全をきたし、血管炎症候群と鑑別が困難であった悪性高血圧の一例
49	おおとう ようすけ 大藤 洋介	東京慈恵会医科大学 内科学講座 リウマチ・膠原病内科	全身性エリテマトーデス、抗リン脂質抗体症候群を合併した好酸球形筋膜炎の一例

14:00~15:00 一般演題8

症例・生物学的製剤有効例

座長 船内 正憲(近畿大学医学部血液・膠原病内科)

牛山 敏夫(さざなみ整形外科)

演題番号	演者	所属	演題
50	しみず ゆか 清水 裕香	NTT東日本札幌病院 リウマチ膠原病内科	気管軟骨炎で発症した難治性再発性多発軟骨炎にインフリキシマブが有効であった1例
51	ゆもと たえこ 湯本 妙子	近畿大学 医学部 堺病院 膠原病内科／近畿大学医学部 附属病院 血液膠原病内科	悪性関節リウマチの皮膚潰瘍病変にADAが奏功した一例
52	なかにし たつろう 中西 達郎	大阪府立 急性期・総合医療 センター 免疫リウマチ科／ 大阪府立急性期・総合医療セ ンター 呼吸器内科／ 東大阪市立総合病院 免疫内 科	アバタセプト投与後に間質性肺炎及びサイトメガロウイルス肺炎を合併した関節リウマチの一例
53	くろいわ たかのり 黒岩 孝則	行岡病院 内科	関節リウマチへのエタネルセプト治療中に出現した乾癬がアダリムマブへの変更にてコントロール可能となった一例
54	えべ ひろし 江辺 広志	苫小牧市立病院 内科	インフリキシマブ投与が著効した結節性紅斑様皮疹合併脊椎関節炎の1例
55	あらい ゆみこ 新井 由美子	あずまりウマチ・内科 クリニック	プログラフとシンボニーの併用によりBoolean寛解を達成した一例
56	なかた きみひこ 仲田 公彦	こすがクリニック 整形外科	エタネルセプト局所注射の経験

15:00~16:00 一般演題9

血管炎

座長 小林 茂人(順天堂越谷病院 内科)
黒木 康雄(神戸百年記念病院 内科)

演題番号	演者	所属	演題
57	むらかみ よしひこ 村上 義彦	聖マリアンナ医科大学病院	高安動脈炎19例の臨床的検討
58	ささき のりこ 佐々木 則子	東海大学 医学部 内科学系 リウマチ内科学	当院における難治性高安病の臨床的特徴の検討
59	たきざわ やすのぶ 瀧澤 泰伸	がん・感染症センター 都立駒込病院膠原病科	血管炎症候群におけるステロイド性大腿骨頭壊死発症のリスク
60	たなか ともき 田中 知樹	北里大学医学部 膠原病感染内科	難聴をきたしたANCA関連血管炎の2例
61	おおにし かへ 大西 香絵	日本赤十字社医療センター アレルギーリウマチ科	MPO-ANCA陽性であったWegener肉芽腫症に脊髄肥厚性硬膜炎を発症した一例
62	うすい りょう 碓井 遼	北里大学 医学部 膠原病感 染内科学／北里大学病院 臨床研修センター	著明な好酸球増多症が薬剤性肝障害を契機に改善したANCA関連血管炎の一例
63	なかむら ひろゆき 中村 浩之	帯広厚生病院 第3内科	潰瘍性大腸炎の治療中に生じたインフリキシマブ誘発皮膚型血管炎の1例

16:00~17:00 一般演題10

自己炎症症候群・強皮症

座長 村川 洋子(島根大学医学部膠原病内科)

松下 格司(鹿児島大学病院 血液・膠原病内科)

演題番号	演者	所属	演題
64	うえだ なおやす 上田 尚靖	九州大学 大学院 病態修復内科学	TNF受容体関連周期性症候群(TRAPS)の全国調査
65	ありま かずひこ 有馬 和彦	長崎大学大学院医歯薬学 総合研究科 医療科学専攻 社会医療科学講座 公衆衛生学分野	中條-西村症候群、新規本邦特有の自己炎症症候群 の皮膚病変に係る病態解析
66	すずき ちさこ 鈴木 知佐子	札幌医科大学 医学部 第一内科	CK上昇を呈する全身性强皮症の臨床的特徴の検討
67	ながやま きよみつ 永山 聖光	豊見城中央病院 腎臓リウマチ膠原病内科	当施設における全身性强皮症患者53例の特徴
68	いのうえ あすか 井上 明日圭	近畿大学医学部附属病院 血液膠原病内科	原発性胆汁性肝硬変を合併した限局性强皮症に伴う 肺動脈性肺高血圧症に対するタダラフィルの効果
69	ちねん なおふみ 知念 直史	東海大学医学部内科学系 リウマチ内科学	肥厚性脊椎硬膜炎により急速に四肢麻痺が進行した 強皮症の一例
70	やべ ひろき 矢部 寛樹	自治医科大学さいたま 医療センター アレルギー・リウマチ科	乳がん化学療法治療後に発症したRNA polymerase III抗体陽性びまん型強皮症の一例

17:00~18:00 一般演題11

シェーグレン症候群・ベーチェット病IgG4関連疾患

座長 天野 宏一(埼玉医科大学総合医療センターリウマチ・膠原病内科)

江澤 和彦(倉敷スイートホスピタル(旧:倉敷広済病院))

演題番号	演者	所属	演題
71	やまぐち ゆみ 山口 優美	東京大学 医学部 アレルギー・リウマチ内科	起床時の口腔乾燥症に対するピロカルピン塩酸塩(サラジェン)の効果
72	たかおか ひろかず 高岡 宏和	くまもと森都総合病院 (旧 NTT西日本九州病院) リウマチ膠原病内科	関節リウマチ(RA)、強皮症(SSc)、およびシェーグレン症候群(SjS)の重複病態例に合併した腫瘤形成性石灰化
73	たけの みつひろ 岳野 光洋	横浜市大 免疫・血液・呼吸器内科	ベーチェット病ぶどう膜炎に対する抗TNF抗体の効果減弱とその対策
74	やまぐち ゆうこ 山口 裕子	北里大学 医学部 膠原病感染内科学	インフリキシマブの投与後に胆嚢破裂を来した腸管ベーチェットの一例
75	よしえ ひでかず 吉江 秀和	聖マリアンナ医科大学 臨床研修センター	IVIgが有効であったfasciitis panniculitis syndromeを合併した不全型ベーチェット病の1例
76	もりわき かおり 森脇 香莉	広島赤十字・原爆病院 リウマチ科	2型糖尿病の血糖コントロール悪化を契機に確定診断に至った、IgG4関連自己免疫性膵炎の一例
77	すどう こうた 須藤 豪太	札幌医科大学医学部 内科学第一講座	Warthin腫瘍を合併したIgG4関連疾患の一例

18:00～19:05 一般演題12

看護の役割

座長 緒方 篤(大阪大学大学院医学系研究科呼吸器免疫アレルギー内科)

萩原 圭祐(大阪大学大学院医学系研究科漢方医学寄附講座)

演題番号	演者	所属	演題
78	かとり てつや 香取 哲哉	千葉西総合病院 薬剤部/ 千葉西総合病院 外来化学療法センター	関節リウマチへの生物学的製剤治療における外来化学療法センターの役割と課題
79	おかやす ゆみこ 岡安 由美子	JA北海道厚生連 帯広厚生病院医事課	リウマチ外来における看護師と医師補助事務職の協働に関する活動報告～総合病院における外来看護の専門性の維持に向けて～
80	かねこ まゆみ 金子 真弓	本荘リウマチクリニック	関節リウマチ患者における妊娠・出産に関する実態調査～アンケート調査からみえてきた看護師の役割～
81	かんざき ほつみ 神崎 初美	兵庫県立大学地域ケア 開発研究所	リウマチ看護師の専門性の可視化・構造化に優先度の高い専門性の抽出
82	さいとう 齋藤 るみ	鎌ヶ谷総合病院 看護部	リウマチ看護外来の必要性の検討
83	くらもち あけみ 倉持 明美	鎌ヶ谷総合病院 看護部	関節リウマチ患者における感染予防の必要性－リウマチ看護外来を通して－
84	わかせ みな 若瀬 未奈	抱生会丸の内病院 リウマチセンター	リウマチ診療における医師事務作業補助者の重要性について
85	きむ うみすく 金 外淑	兵庫県立大学 看護学部 心理学系	RA患者の心理教育的介入に焦点を当てたアセスメントツール開発のための予備調査